

蔚山大学 Kim So Ok 先生講演会  
「韓国の看護教育におけるシミュレーション教育」に参加された皆様へ  
(臨床研究に関する情報)

香川大学看護学科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への感想レポートの利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 日本人看護学生が捉える韓国の看護教育におけるシミュレーション教育の効果

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 山本美輪, 看護学科老年看護学講座, 教授

[研究の目的]

本研究目的は、日本人看護学生が捉える韓国の看護教育におけるシミュレーション教育の効果を明らかにすることである。

[研究の方法]

2019年9月18日大阪信愛学院短期大学鶴見キャンパスで、蔚山大学（韓国）看護学科長 Kim So Ok 先生の講演会「韓国の看護教育におけるシミュレーション教育」参加者の感想レポート（氏名を抜き個人が特定できない情報）を富士通トレンドサーチにてテキストデータマイニング分析を行います。

○利用する情報

講演会に対する感想レポート

[外部からの検体・診療情報の提供]

利用する外部施設所持の情報等は、学生さん個人が特定できない状態とし、郵送及び電子システムを使用して、下記の研究組織より本学へ提供されます。）

[研究組織]

香川大学医学部看護学科老年看護学講座 山本美輪 教授  
研究協力者：大阪信愛学院短期大学看護学科（成人看護学担当）  
松井幸子 教授

[研究代表者]

香川大学医学部看護学科老年看護学講座 山本美輪 教授

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の学生さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外は研究協力者である教授松井幸子先生よりお知らせすることができます。研究に利用する学生さんの個人情報に関しては、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も学生さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

研究代表者

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部看護学科 老人看護学講座 山本美輪

電話 087-891-2241 Email:miyamamoto@med.kagawa-u.ac.jp

研究協力者

大阪府大阪市鶴見区鶴見 6-2-28

大阪信愛学院短期大学 成人看護学講座 松井幸子

電話 06-6180-1041 Email: smatsui@osaka-shinai.ac.jp